

## 茅ヶ崎セントラルクリニック 佐々木 洋子（看護助手/看護部）

- 功 績 患者さんの視点でアイデアをだし、理念に沿った施策を行った功績
- 推 薦 者 花岡 美奈子（看護師/看護部）
- 推 薦 理 由 年齢に関係なく、何気ない当たり前の日常の一つが大切な事を体現した事例だと思いい理事長賞に推薦させていただきます

### 内 容

---

佐々木さんは当クリニックに入職して14年目の看護助手になります。

ベテランらしくテキパキと仕事をこなすほか、得意な裁縫技術を活かして湯たんぽカバーの制作や着衣のほつれを直したりと、表には出ない仕事ですが、目が見えにくい高齢者や独居の高齢者にとって行き届いた心配りは高い評価を受けております。

今年、看護助手部門が理念実現に向けて、「患者さんの心に届く、整理整頓された環境でのおもてなし」というアクションを目標として立てました。

具体的な実施施策を作るにあたって、「活き活きとした人生を支援する」という理念実現に取り組むのであれば、家族のような患者さんに日頃と違う事をするのではなく、当たり前の日常の一つ一つがその人にとって重要な事だからと「バースディカードプレゼント」を提案したのは彼女でした。

ご年配の方が多く、喜んでいただけるか半信半疑な試みではありましたが、「家族」という言葉を念頭に助手全員で手書きで随時渡しました。

実際、カードをもらった患者さんからは照れくさそうに「ありがとう」という言葉をあちこちで聞けました。

また暖かい言葉が綴られた手書きのお礼状をいただき、職員がやって良かったと思える結果につながりました。

手間は掛りますが心を込めた作業が私たちの理念浸透の仕組みにつながっていると思いい皆を引っ張ってくれた佐々木さんを理事長賞に推薦させていただきます。